



ELC

125/500

User manual
Gebrauchsanleitung
Manuel d'utilisation
Manuale d'uso
Manual de funcionamiento
Manual do usuário
Gebruiksaanwijzing
РУКОВОДСТВО ПОЛЬЗОВАТЕЛЯ
安全ガイド
用户手册



目次

紹介	269
ELC 125, 500の特徴	270
始める前に	271
一般的なユーザーと安全性に関する情報	7
表示パネル - ダッシュボード メニュー	14
昼光モデリングランプ	16
スカイポート同期モード	19
メニューの特徴	17
フラッシュモード設定	20
フラッシュチューブ交換	22
トラブルシューティング	23
廃棄およびリサイクル	25
テクニカルデータ	26
法律情報	30
米国およびカナダの準拠宣言	32

ELC 125, 500の特徴

ELCユニットは、手動、アクション、HSSおよびTTLモード機能を備えています。TTL（レンズメータリングを通す）モードでは、デジタルカメラの機能に応じて、完全に自動化された露出設定にアクセスできます。手動モードで撮影する、または両方のモードを組み合わせる場合には、手動モードに移行するときに、TTL露出パラメーターを開始点として保存可能です。このユニットは、スカイポート無線リモートコントロールとHSSをサポートしていますから、低電力レベルでも高速用フラッシュ発光で撮影できます。

特徴：

- 手動モード、TTLモード、HSSモードにおいて125 & 500Wといった2つのELCバージョンがご使用いただけます。
- ELC 500のための7つのエフストップ電力バージョン
- 最適化されたフラッシュ発光持続時間のアクションモード
- 40のレベル調整が可能な昼光 LEDモデリングランプ電力
- HSSおよびTTLは、最新のファームウェアアップデートを備えたTransmitter PROでサポートされています。
- 機能用のグループカラーは、照明付きのエリンクローム（Elinchrom）サイドロゴに表示されます。
- ファームウェアアップデート用USBソケット
- および同期ソケット
- 付属品としての標準エリンクローム（Elinchrom）マウント
- 7/8 mm アンブレラ シャフト
- 大型OLEDカラーディスプレイを備えた新しい人間工学に基づいたデザイン



エリンクローム (Elinchrom) TTL モード

- ELC 500のための7つのエフストップ フラッシュ出力バージョン
- 1/3ステップで調整可能なTTL +/- 3 エフストップ
- LEDモデリング ランプの電力ステップは40で調整可能
- キヤノン、ニコン、富士フィルム、ソニー、オリンパス/パナソニック、ペンタックスに対応

手動モード

- すべてのSkyportトランスミッターに対応
- 1/10のエフストップ ステップのフラッシュ パワー
- 手動モードの開始点としてTTLモードを節約します。

始める前に

一般的なユーザー安全情報

- フラッシュユニットはかなり強い光源です。人や子供に危険が及ぶ可能性もありますのでご注意ください。
- フラッシュユニットを可能な限り、無許可の人の手の届くところに保管しないでください。
- フラッシュユニットは子供に近づけないでください!
- 安全規制に従い、電子フラッシュユニットは、湿気やほこりの多いような環境など極端な屋外使用向けにデザインされていないということにご注意ください。また、結露の原因となる急激な温度変化にさらされた後はご使用を控えてください。湿度保護はIP20の基準に準拠しています。
- 病院、実験室などの制限された区域では許可なく使

用しないでください。

- 可燃性/爆発性物質の近くで使用しないでください。対象物までの距離を1m 以上とってください。
- 警告なしに、モデルの目に向かってフラッシュ当てないでください。近くで使用すると視力に影響する場合があります。
- ユニットの使用中の周囲の温度：最低 -20°C (-4°F) 最高 35°C (95°F)。保管温度： -10°C ~ 60°C
- 高電圧であり、高電流が発生する可能性がありますから、ユニットを使用する際には通常の安全上の注意事項をすべて適用させてください。
- 露出した端子に高電圧がかかるため、マウント付きの動作可能なフラッシュチューブなしで主電源に接続しないでください。
- フラッシュ システムは高電圧を印加することにより電気エネルギーをコンデンサーに保存します。
- ユニットはバッテリーから切断されてしまったとしても、かなりの時間、内部充電を保持する可能性があります。ユニットの使用中に内部に欠陥のある充電コンデンサーが爆発する可能性があるため、フラッシュユニットに障害があることが判明したら、決して電源を入れないでください。
- 安全性を考慮し、絶対にフラッシュを開けたり分解したりしないでください。認定されたサービスエンジニアのみが、このユニットを開け、修理することになっています。
- 付属品を交換する前に、必ずフラッシュユニットの電源を切ってください。
- ユニット、フラッシュチューブ、付属品は、使用中および使用後に非常に熱くなっている可能性があります。



ますから、けがを防ぐために断熱布で扱うか、部品が冷めるまでお待ちください。直射日光はフラッシュユニットを加熱し、フォトセルの効率に影響を与える可能性がありますから、直射日光は避けてください。湿度の高い状態で使用する時には、フラッシュユニットを保護するべきですが、冷却のための換気を確保することをお忘れなく。

- 通気孔にどのような物も挿入するべきではありません。
- オリジナルのエリンクローム (Elinchrom) 付属品のみを使用してください。損傷したケーブル、ガラスドーム、ケースは、カスタマーサービスに依頼し、すぐに交換していただくようお願いいたします。

警告：光線過敏症/てんかん/発作

極わずかな人々ではありますが、その光のパターンやフラッシュライトにさらされると、てんかんの発作や一時的な意識不明に陥ることがあります。この状態は、以前に発作またはてんかんの病歴がない人でも、それまでに確認されていないてんかん症状または発作を引き起こす可能性があります。使用者またはその家族がてんかん傾向であったり、発作を起こしたことがある場合には、ELユニットを使用する前に医師に相談することをお勧めします。

使用者または誰かが以下の健康上の問題または症状のを経験した場合には、ELユニットの使用を再開する前に直ちに使用を中止し、医師に相談してください：

- めまい
- 目または筋肉のけいれん
- 方向間隔の喪失
- 無意識の動作
- 視覚の変化

- 意識の喪失
- 発作またはけいれん

注意！屋外での使用は

ELCを湿気から保護するひつようがあります！

この製品は乾いた状態でご使用いただくようにデザインされていますから、水やほこりに触れさせないでください。湿気の多い環境では、ユニットをカバーするか、保護するようにしてください。

ELCユニットを水や海水に浸したり、濡らしたりしないでください。湿気保護はIP20の基準に準拠しています。

温度に関する注意事項

過熱を防ぐために充電中または普通に使用している間は製品をカバーしないでください。直火、ヒーター、直射日光などの熱源（+60°C以上）の近くでユニットを使用または放置しないでください。

ELCユニットが非常に低温条件にあり、突然、暖かいまたは湿った空気にさらされると結露や機能不全の原因となります。

フラッシュチューブとLEDモデリングランプの安全管理

- フラッシュチューブとLEDリフレクターディッシュは使用中および使用後に非常に熱くなる可能性があります。
- ユニットが冷えてパックから外れるまで、フラッシュチューブに触れたり、交換したりしないでください。
- 人に向けてフラッシュを近距離から当てないでください。
- 明るいLEDモデリングランプを見つめないでください。
- 可燃性/爆発性物質の近くでは使用しないでください。

取扱説明

- ELC 125、500コンパクトユニットはマルチ電圧で、100～240 V / 50～60 Hzでの操作に適合します。
-
- メイン ケーブルをメイン インレット（下面）に挿入し、これを完全にアースされたアウトレットに接続します。
- ユニットの電源を入れます。
- 最初に黒い保護キャップを外してユニットを操作してください。
- 付属品の取り付けは取扱説明に従ってください。
- 付属品の取り付け
- アクセサリーを取り付ける前に、必ずユニットの電源を切ってください。
- 電源ケーブルを外します。
- フラッシュユニットを三脚に据え付け、安定のためのネジで留めてください。
- リフレクターの差し込み部分のロックノブ（ユニットの上部）をOPEN位置に移動します。
- 付属品を挿入し、カチッと音がするまで時計回りに回します。
- リフレクターの差し込み部分のロックノブ（ユニットの上部）をCLOSE位置に移動します。
- リフレクターが正しく取り付けられているか確認してください。
- 電源ケーブルを再接続し、ユニットの電源を入れます。オリジナルのエリンクロム (Elinchrom) アクセサリーとリフレクターのみをご使用ください。保証は、オリジナル以外の付属品とリフレクター使用による損傷をカバーしていません。



コントロールパネル

1. アンブレラサポート7/8 mm
2. 4.3インチのカラーOLEDディスプレイ
3. お気に入りボタン、迅速なアクセスのための特定のユニットの機能を設定します。
4. モデリング ランプ ボタン：短押し（オン/オフ）/長押し（メニューアクセス）
5. メニュー ナビゲーション ボタン（右/終了、左/戻る）または1でパワーアップ
6. 多機能スクロール ボタン（テスト フラッシュ、電源、ナビゲーション）
7. メニューナビゲーションボタン（左/戻る）または1エフストップでパワーダウン
8. メニュー アクセス
9. オン/オフ（赤いライトはスタンバイ モードを表します）
10. フォトセル



■

ELC インพุット (下面)

1. 同期プラグ3.5 mm ジャック
2. アップデート専用のマイクロUSB
3. ヒューズ10 A / 250 V、ヒューズを交換するには、ツールを使用してヒューズドロワーを引き出します。
4. 主電源プラグ100-240V / 50 - 60 Hz



ディスプレイパネル - ダッシュボード

メインダッシュボードに、設定に関する重要な情報が表示されます。上のバーの色はグループ番号に対応しています：

- ブルー グループ 1
- イエロー グループ 2
- レッド グループ 3
- グリーン グループ 4.

専用のグループカラーは、点灯されたエリンクローム (Elinchrom) のサイドロゴとディスプレイに表示されません。

エクストラ設定でメニュー バックグラウンドの色を黒または白に切り替えることができます。

ダッシュボード情報

有効にされていない設定はダッシュボードに表示されません。例えば、モデリング ランプがオフになっている場合、モデリング ランプのシンボルはダッシュボードに表示されません。



1. スカイポート同期 n – ノーマル、s – スピード。より良い互換性と最大距離範囲のためには、常にn – ノーマル同期モードを使用します。
2. スカイポートの周波数チャンネルとグループ番号
3. フォトセルの状態
4. アクションモード (全出力範囲での高速撮影用フラッシュ発光持続時間)
5. 準備完了ブザー
6. 高速モード (高速リサイクル)
7. LED モデリング ランプ状態
8. フラッシュ出力を1 エフストップ パワーアップ
9. フラッシュ出力を1 エフストップ パワーダウン
10. フラッシュ発光持続時間の値。フラッシュ発光持続時間は、通常の x-sync シャッタースピード (DSLR カメラにより、1/125または1/250秒) でのみ表示されます。
11. 上のバーの色はグループを表します。



TTL モード

TTL (Through the Lens Metering / レンズを通してメータリング) モードでは、デジタルカメラの距離に応じて完全に自動化された露出設定にアクセスし、空きのスペース追加が可能です。TTL値は、手動モードに渡すときに自動的に保存されます。TTLモードでのユニット操作には、無線リモート エリンクロム プロ (Elinchrom Pro) を使用し、TTL機能を有効にしてください。

ファームウェアの更新

機能は常に拡張および改善されており、Transmitter ProおよびELCフラッシュユニットには常に最新のファームウェアをご使用ください。

LED モデリング ランプ

モデリングランプの設定は、専用のモデリングランプ ボタンからアクセスできます。LED / MODランプ メニューアクセスでコントロールします。

- モデリング ランプ ボタンを短押しすると、ELC コンパクト フラッシュ ユニットのLEDランプが点灯します
- モデリング ランプ ボタンを長押しすると、モデリング ランプのセットアップ メニューが開きます

LED モデリング ランプ メニュー機能

モデリングランプボタンを長押しで、モデリング ランプのセットアップ メニューに入ります。スクロール ボタンの回すと、モデリングランプの出力を直接調整できます。メニューを終了するには、(右) ボタンを押します。

LED モデリング ランプ設定

モデリング ランプ モードのプロップ/フリーにアクセスするには、VFC (visual flash control / 視覚フラッシュコントロール) とmod・ランプタイマー (左) ボタンを押

します。スクロールボタンを回して、修正する機能に移動します。ここで、オプションを有効にするためにスクロールボタンを押し、回してオプションを選択して確認を押しします。

メニュー オプション		説明	方法
モード		mod.ランプ値の設定には、フリーまたは比例モードを選択してください。	左ボタンを短押し、スクロールボタンで変更、確認します。
	フリー	モデリングランプの電力値は、フラッシュの電力値とは無関係です。	スクロールボタンを使用して値を設定すると、設定が自動的に保存されます。 ここで設定を変更するには、左ボタンを押してメニューオプションに入ります。
	比例	モデリングランプの電力値は、フラッシュの電力値とともに変化します。	
VFC	オン / オフ	フラッシュ 視覚確認	
タイマー	オン / オフ	Mod・ランプは、タイマー値で設定された時間枠の後にオフになります。	
	タイマー値	モデリングランプタイマー、秒単位、	



	モード	オフ	ノーマル	速度
無線	グループ	1-4		
	周波数 フラッシュ モード	1-20		
フラッシュモード	リサイクル時間	高速	エコ	
	準備ができる前に フラッシュ モード 自動スタンバイ	はい	いいえ	
フォトセル		オン	オフ	
		オフ	1-59 分	
エクストラ	自動オフ	オフ	1-60 分	
	自動オン	はい	いいえ	
	お気に入り機能	フラッシュモード、リサイクル時間、準備前のフラッシュ、スカイポートグループ、フォトセルモード、バックグラウンド		
	ロゴモード	低、高、オフ、準備中低、準備中高		
	ロゴカラー	グループカラー	白	
	準備 トーン	1-12		
	準備値	オフ、最低、低、デフォルト、高、最高		
エラー値	オフ、最低、低、デフォルト、高、最高			



情報	フレンドリー名	デフォルトでは「ELC XXX -1」（コンピューターで設定）、XXX = モデルに応じて125/500
	ファームウェア レビュー	*****
	スカイポートID	*****
	ライフタイム	時間単位（時間：分）
	パワー オン カウント	ユニットの電源を入れた回数
	フラッシュカ ウント	フラッシュ総数

RADIO SETUP		
Radio	Mode	Speed
	Group	4
Flash	Frequency	2
Photocell		
Extras		
Info		
BACK	SELECT	EXIT

はTransmitter PROをサポートして
Transmitter Proの両方が最新のファーム
を確認してください。

スカイポート同期モード
スカイポート オプションでは、同期信号のパルス スピード（ノーマルまたは高速撮影同期モード）の選択が可能です。グループとチャンネルの設定を定義します。

「ノーマル」同期モードは長距離からの撮影に適し、標準の同期モード使用です。「スピード撮影」同期モードは、より高速な通信を必要とする将来のカメラで必要になります。スピード同期モードでは遠距離撮影で約50%縮小します。これらの設定の変更は、デバイス間の通信を可能にするためにELスカイポート トランスミッターにも適用する必要があります！

注：速度撮影同期モードは、HSSまたはHSオプションと混同しないでください！ DSLRカメラのほとんどが互換性をもつノーマル同期モードをご使用いただくことをお勧めします。

最後に、どのグループと頻度で撮影するか選択が可能です。たとえばメインライトと2番目のライト間をより適切にコントロールするためには、グループ設定を変えてください。干渉を避けるためには周波数チャンネルを変更します。

Flash	Flash before	Yes
Photocell		
Extras		
Info		



BACK SELECT EXIT フラッシュモード設定

アクションモード

アクションモードが有効になっている場合には、ユニットは動きを止めるために、高速撮影に最適化したフラッシュ発光持続時間を提供します。

リサイクル時間

フラッシュモードメニューを使用し、リサイクル時間を高速またはデフォルトに設定することが可能です。

準備ができる前のフラッシュ：「準備完了前のフラッシュ」が有効になっている場合には、高速撮影を継続するために、フラッシュユニットが100%再充電される前にフラッシュを放すことができます。

無効にすると、ユニットは100%再充電したときのみフル電力レベルでも正確に露出しま

EXTRAS SETUP		
Radio	Auto stand-by	off
	Auto-off	59
Flash	Auto-on	Yes
	Favorite-K	Flash mode
Photocell	EL logo mode	High on ready
	EL logo Color	Group color
Extras	Ready tone	12
	Ready volume	DelMax
Info	Error volume	Default

BACK SELECT EXIT エクストラ

エクストラメニューには、個々のユニット設定をプログラムできます：

オートスタンバイ、オートオフ、オートオン（電源が接続されているときにユニットをオンにする）、準備完了トーン、準備完了ボリューム、キーボード

クリック、バックグラウンドを黒か、白にします。特定のユニット機能をクイックアクセスに設定するには「お気に入りボタン」で行います。照明側のEL-Logosは、グループカラーを表示したり、白にしたり、暗くしたり、オフにしたり設定可能です。



情報

SETUP MENU		
Radio	Friendly name	ELB500-1
	Firmware rev.	2.62
Flash mode	Serial number	00004
	Life time	0289:10
Extras	Flash count	0226061
	Info	
BACK		EXIT

情報セクションでは、ユニットのフレンドリー名と、ユニットの寿命やフラッシュチューブの使用のような、現在の使用状況の統計を確認することが可能です。

あなたがユニットの名前を個人的につけたい場合には、IOS用のエリンクローム (Elinchrom) アプリまたは WIN / MAC コンピューター ソフトウェアをご使用ください。その名前は情報セクション (フレンドリー名) に表示されます。

ショートカット：ダッシュボード (セットアップメニュー以外) で作業しているときにユニットのフレンドリー名を表示するには、スクロールボタン (7) を長押しします。

注：この機能は、2019/20に予定されている新しいきのエリンクローム (Elinchrom) ソフトウェア リリースでご使用いただけます。

フラッシュチューブの交換

1. ユニットのスイッチを切り、電源ケーブルを取り外します。
2. 内部放電は進行中ですから、30分間待ちます。フラッシュチューブと内部のリフレクターディッシュは熱くなることがあります！



3. ガラスドームを取り外すには、Torx TX10ドライバーが必要です。リフレクターディッシュの内側の金属リングでガラスドームを固定している3本のネジを取り外します。
4. フラッシュチューブに直接触れないでください。必ず手袋を使用します。慎重にフラッシュチューブを引き出します。高電圧！破損したフラッシュチューブや電極に決して触れないでください！ふフラッシュチューブの交換には、絶縁されたクランプを使ってフラッシュチューブをお取り外してください！
5. 手袋を使用して新しいフラッシュチューブを挿入します。
6. このユニットには、オリジナルのエリンクローム (Elinchrom) フラッシュチューブのみをご使用ください。他社のフラッシュチューブは、フラッシュユニットを損傷する可能性があります。
7. トリガー接点のフォークがフラッシュチューブをしっかりとつかんでいるか確認してください。
8. 3x TX10ネジを使用し、ガラスドームを金属リングで再び取り付けます。
9. すべての部品が所定の位置にあることを確認し、



ユニットをテストします。

トラブルシューティング



にリセットするには、左ボタンと右ボタンを同時に押し続けます。ユニットがパラメーターがクリアされます。「情報センター」はリセットされません。

警告メッセージ

警告メッセージが出た時には、ユニットが冷めるまで待ちます。温度が低下するとすぐにユニットは通常の動作に戻ります。

エラー表

エラー番号	説明	解決法
1	コンデンサの過電圧	ユニットの電源を切り、2分間待ってから、再度電源を入れます。 エラーが再び表示された場合には、ユニットは認可されたエリリンクローム (Elinchrom) サービスセンターでの検査が必要になります。
4	充電中断	
6	電圧不安定 (充電ホールドエラー)	
18	放電回路エラー	
32	ヘッドボードタイプ不明	
33	14 VDC エラー	

■

メンテナンス

ELC 125/500コンパクト フラッシュ ユニットのメンテナンスをほとんど必要としません。安全な操作を確保するためには、使用する前に以下について、定期的にご確認ください：

- 主電源ケーブルにマークや切り込みがないか確認します。電圧がかかるとは危険な状態になることがあります！
- プラグイン フラッシュ チューブが正しく取り付けられているかを確認します。
- ユニットのほこりや汚れを取り除くために水を使わないでください。
- 換気グリッドにテープなどがないようにきれいに保つ必要があります。
- 機能は常に拡張され改善されています。新しいファームウェアが利用可能になった時には www.elinchrom.com でご確認ください。

警告！

いかなる状況においても、機器のどのような部分も開けてはいけません。ELCユニットは 危険な高電圧が含まれ、ユーザーが修理することができるようになっていません。問題が発生した場合には、エリンクローム (Elinchrom) サービス パートナーにお問い合わせください。

定期点検

国の安全規制において、電気機器の頻繁な安全確認の点検が必要になります。ELCユニットは年に1回の点検が必要になります。この点検は、安全性を保証するだけでなく、そのユニットの価値も保護します。

カスタマーサービスに返却

点検のためにユニットをカスタマーサービスへ送るときにユニットを最大限に保護するには、オリジナルのパッケージを保管することをお勧めします。

点検と販売については、お近くのELINCHROM販売代理店にお問い合わせください。

<http://elinchrom.com/distrib.php>

運送

損傷を避けるために、フラッシュユニットの運送または出荷には、元の梱包やケースのみをご使用ください。結露に関連した問題を避けるには、フラッシュユニットを使用する前にその環境に順応させるようにしてください。

フラッシュユニットを輸送する前に放電し、電源ケーブルが取り外されてからユニットが冷却されるまで30分間待つのが理想的です。決してフラッシュユニットを落とさないでください。フラッシュチューブと内部を構成するものが破損する恐れがあります。

廃棄とリサイクル

このデバイスは、リサイクルまたは環境に害を与えない方法で廃棄される最高水準の材料から製造されています。デバイスは、普通に使用した結果である状態で返されれば回収してリサイクルすることができます。

再利用できないコンポーネントは、環境的に問題がないような方法で廃棄されます。

廃棄についてご質問がある場合は、お近くのオフィスまたはELINCHROM代理店にお問い合わせください。（世界中のすべてのELINCHROMの代理店のリストについては、当社のWebサイトをご覧ください）



テクニカルデータ ELC 125, 500

仕様	ELC 125	ELC 500
エネルギー (Ws/J.)	131	522
エフストップ (1m, ISO 100, リフレクター, 26cm, 48°)	45.4	90.4
エフストップ (2m, ISO 100, リフレクター, 26cm, 48°)	16.9	32.8
電力範囲 エフストップ	5	7
電力範囲 Ws	7-131	7-522
電力範囲 表示	0.1-4.3	0.1-6.3
エフストップにおける電力増加、手動モード	1/10th	
エフストップにおける電力増加、TTL モード	Transmitter Pro 使用で 3/10th from -0.3 to +0.3	



フラッシュ発光 持続時間 t0.1 最 大電力	1/625 s	1/250 s
フラッシュ発光 持続時間 t0.1 最 小電力	1/7750 s	1/9430 s
電力最短フラッシ ュ発光持続時間	1/7750 s	1/9430 s
フラッシュモード	TTL (Transmitter Pro使用) と手動	
アクションモード	電力範囲を超えたより速い発 光フラッシュ発光持続時間	
高速リサイクル 230V in s. 分 / 最大	0.06 – 0.45	0.06 – 1.1
高速リサイクル 120V in s. 分 / 最大	0.1 – 0.8	0.09 – 1.9
エコリサイクル 230V in s. max.	0.7	1.7
エコリサイクル 120V in s. max.	1.25	2.95
最大電力でK° の カラー温度	5600	5600



電力範囲を超えたカラー安定性、 K°	+/- 150K	+/- 200K
自動電源ダンプ	電力設定をリアルタイムで自動調整	
電力安定性	$\pm 0.5\%$	
電圧	AC 100 - 240V	
LED モデリングランプモード	オン / オフ、フリー、比例、VFC	
LED モデリングランプ	LED / 120Wと同等	
LED CRI 値	91	91
フラッシュチューブ、プラグイン、ユーザーによる交換可能	商品コー	商品コード：24092
透明なガラスドーム	ねじ留めバージョン 3x Torx TX10	
スカイポート（ビルトイン）	周波数 20, グループ 4, TTL & 手動	

Transmitter Pro 使用でス カイポート距 離範 \square	屋内: 60m まで 屋外: 200m まで
同期電圧	5 V (すべてのカメラ に対応)
同期ソケット	3.5 mm ジャック



ファン冷却	スマートな予防的冷却可	
湿度保護冷却	IP 20に適合	
アンブレラ フィッティング	中心 アンブレラ フィッティング 7-8 mm	
消費電力 230 V / 50 Hz	最大 300W 3W@スタンバイ	最大 460W 3W@スタンバイ
消費電力 115 V / 60 Hz	最大 180W 2W@スタンバイ	最大 260W 2W@スタンバイ
寸法 (保護キャップ付き) cm / インチ	H: 26.3 x W: 16.7 x L: 23 cm H: 10.35 x W: 6.57 x L: 9.05"	H: 26.3 x W: 16.7 x L: 28 cm H: 10.35 x W: 6.57 x L: 11.22"
重量 kg / lbs	2.0 / 4.41	2.5 / 5.51
プロダクト商品 No.	20618.1xx	20619.1xx